

障害者による芸術活動への社会の態度 新聞記事の調査から

愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究所
清野 智子

社会福祉法人 素王会 アトリエ インカーブ
神谷 梢

障害学会第15回大会

目的

目的



芸術界の態度



障害当事者の声



社会の態度

目的

障害者による芸術活動を取り扱った記事



障害者による芸術活動への**関心**

芸術活動を行う障害者への**差別**



芸術的包摂を目指した

社会のあり方・支援のあり方へ問い直しを図る

定義と調査対象種別・分野

定義と調査対象種別・分野

□ 障害者の定義

「身体障害、知的障害、精神障害(発達障害を含む。)その他の心身の機能の障害(以下『障害』と称する。)がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるもの(内閣府)」

□ 調査対象の障害種別

障害全般

定義と調査対象種別・分野

□ 芸術の定義

技術の質を問わず、創造・発表・鑑賞において精神的価値や知的価値を創出する可能性のある人間の活動とその所産

□ 調査対象の芸術分野

美術全般、デザイン全般、音楽全般、舞台芸術全般(演劇・舞踊を含む)、メディアアート全般(写真・映像・漫画・アニメーションを含む)、文芸全般、芸能全般、伝統芸能全般、芸道(華道、書道のみ)

手続き

手続き

□ 調査対象

- 読売新聞の朝夕刊 (ヨミダス文書館)
- 1990年・1995年・2000年・2005年・2010年・2017年
(各1月1日～12月31日)

今後は、読売新聞、朝日新聞の1990年～2020年以降までの朝夕刊を調査対象とし
研究を継続する

手続き

□ 抽出方法

1990年・1995年・2000年・2005年・2010年・2017年

(障害 OR 障碍 OR 障がい) AND (芸術 OR アート OR 作品)

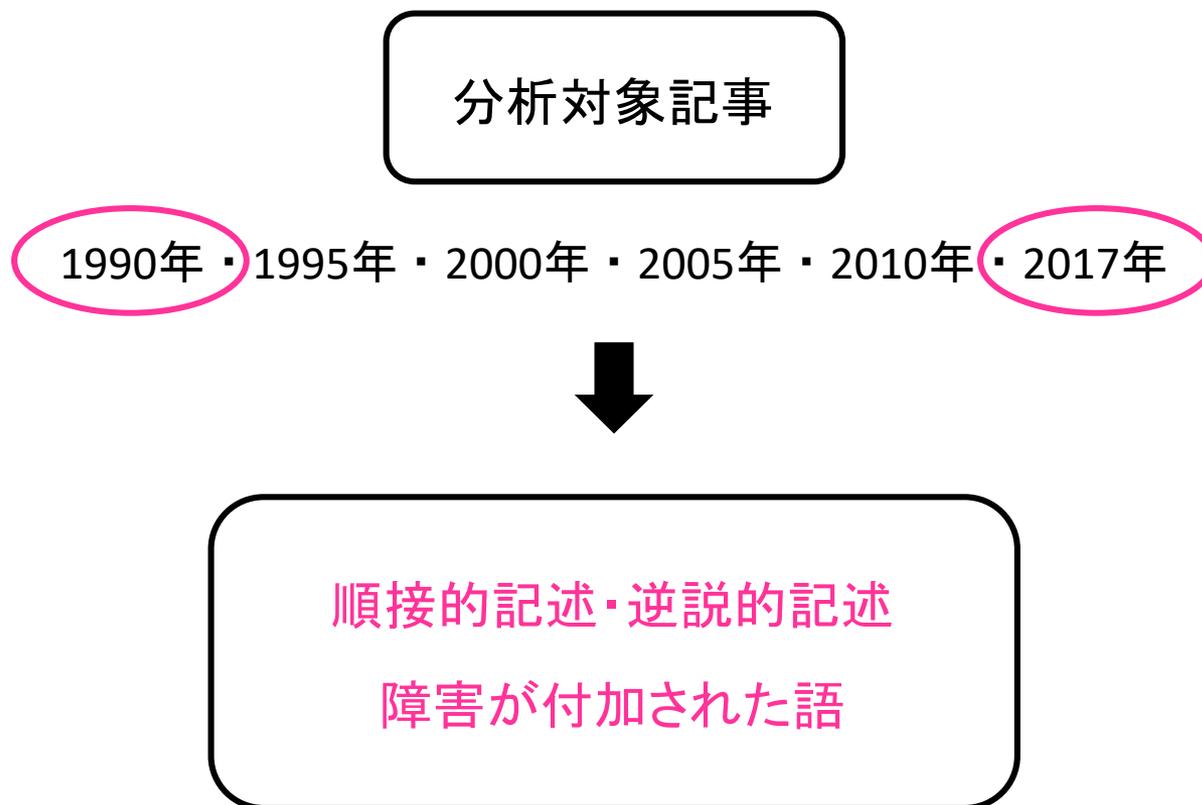


分析対象記事

- ① 芸術活動を行う障害者
- ② 創造・発表・鑑賞、またはその所産
- ③ 支援や評価

手続き

□ 抽出方法



手続き

□ 抽出方法

順接的記述・逆說的記述

障害が付加された語

● 順接的記述

その人や芸術活動の所産に対する肯定的な価値や評価が個人の能力によるものではなく、その人の機能障害やそれに起因する困難から生じる恩恵であるとした記述

例) 障害者故の才能、知的障害者独特の純粋な絵画、健常者には不可能な表現

手続き

□ 抽出方法

順接的記述・逆說的記述

障害が付加された語

● 逆接的記述

その人の機能障害やそれに起因する困難が芸術活動を行う際の制限となることを前提とした記述

例) ハンデ感じぬ作品、難病を乗り越え個展開催、目が不自由でも彫刻鑑賞

手続き

□ 抽出方法

順接的記述・逆說的記述

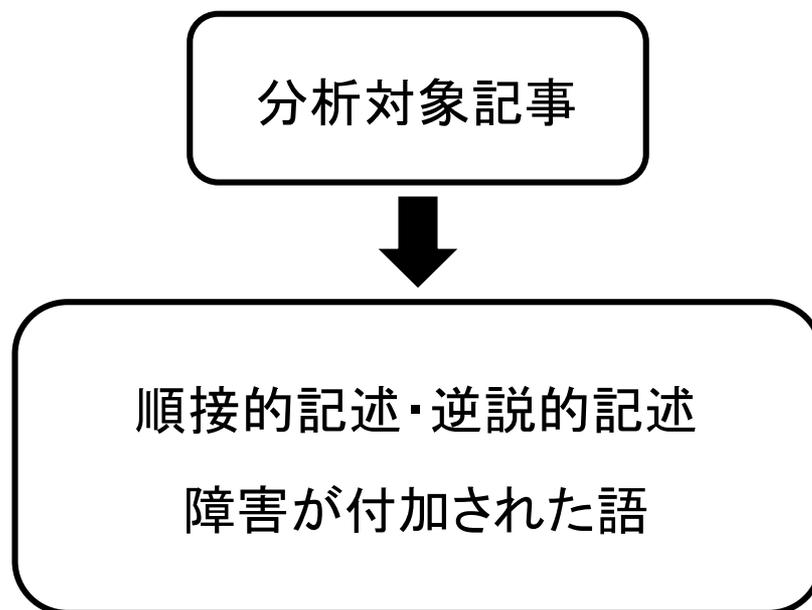
障害が付加された語

● 障害が付加された語

- a. 障害＋活動者 例) 盲目のピアニスト、アウトサイダー・アーティスト
- b. 障害＋発表 例) 車いすダンス大会、アール・ブリュット展
- c. 障害＋活動全般 例) 障がい者アート、エイブル・アート

手続き

□ 抽出方法



抽出者: 清野・神谷・泉(90・95・17年の分析対象記事のみ)

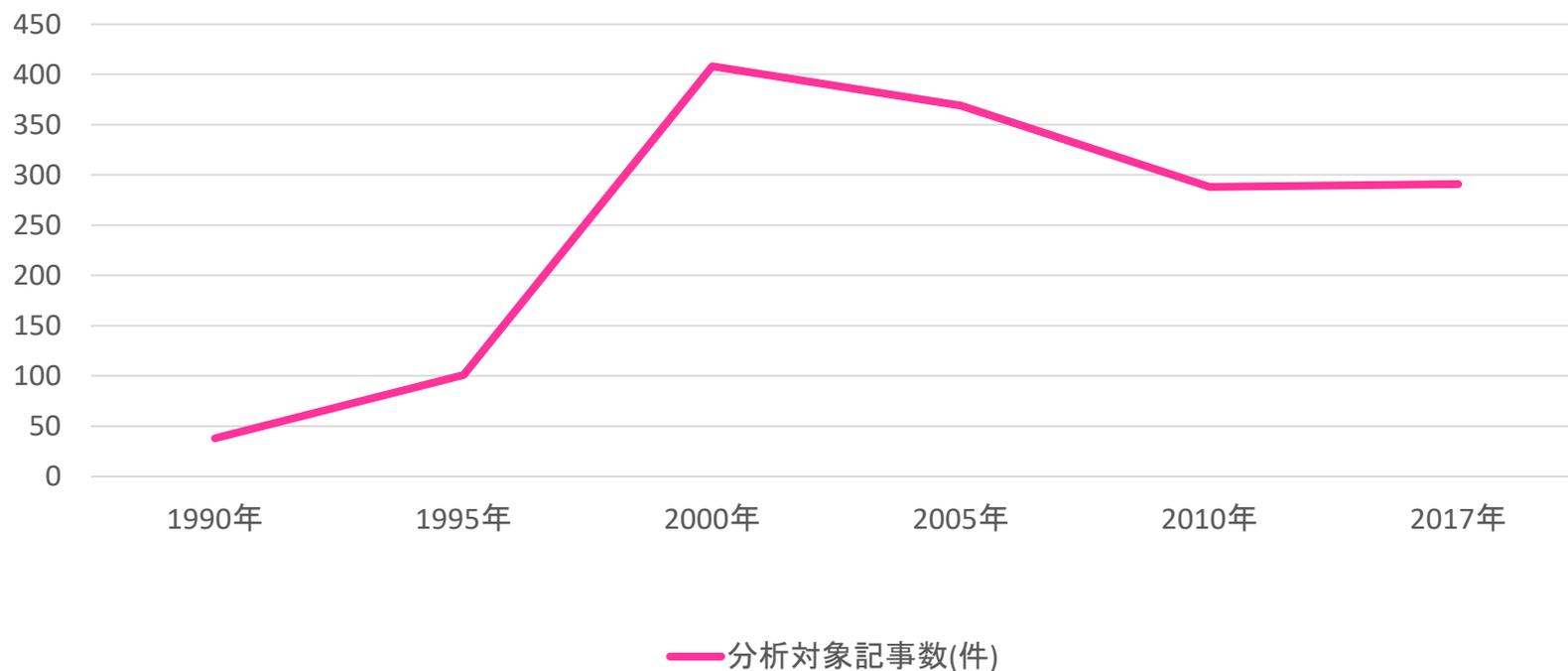
不一致: 協議後一致しない場合は除外

結果と考察

結果と考察

□ 分析対象記事数の経年推移

読売新聞における分析対象記事数の経年推移

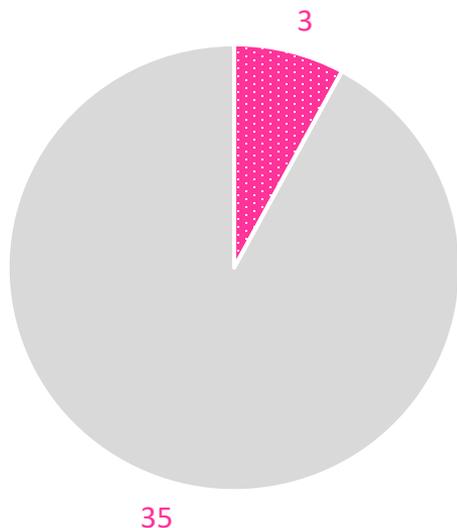


表の要点:「読売新聞における分析対象記事の経年推移」 1990年38件、1995年101件、2000年408件、2005年369件、2010年288件、2017年291件

結果と考察

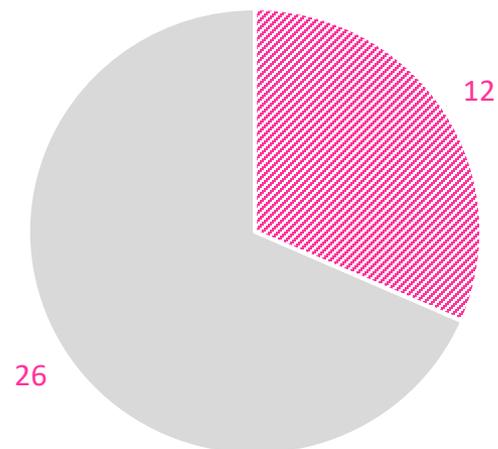
□ 順接的記述・逆接記述の抽出結果

1990年における
順接的記述を含む記事数(件)



■ 順接的記述を含む記事数 ■ それ以外の記事数

1990年における
逆接的記述を含む記事数(件)



■ 逆接的記述を含む記事数 ■ それ以外の記事数

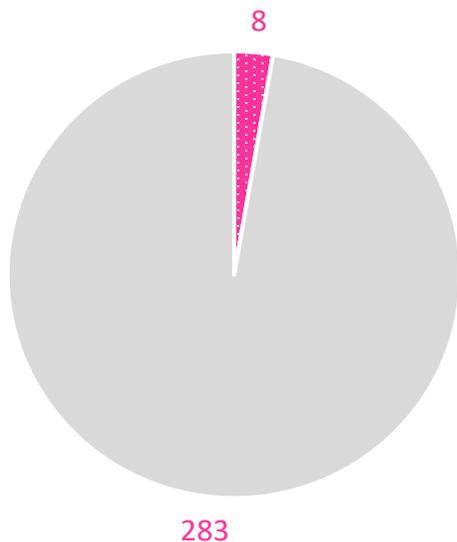
表(左)の要点:「1990年における順接的記述を含む記事数」 順接的記述を含む記事数3件、それ以外の記事数35件

表(右)の要点:「1990年における逆接的記述を含む記事数」 逆接的記述を含む記事数12件、それ以外の記事数26件

結果と考察

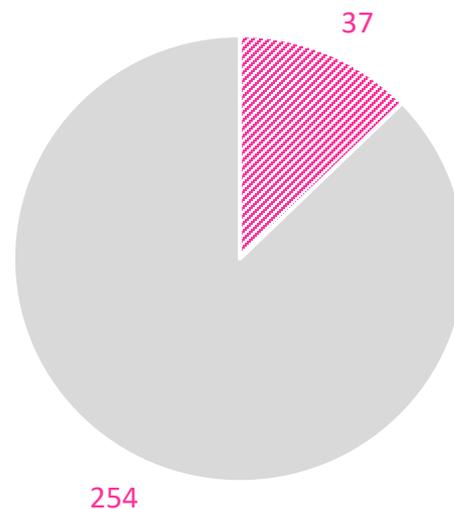
□ 順接的記述・逆接記述の抽出結果

2017年における
順接的記述を含む記事数(件)



■ 順接的記述を含む記事数 ■ それ以外の記事数

2017年における
逆接的記述を含む記事数(件)



■ 逆接的記述を含む記事数 ■ それ以外の記事数

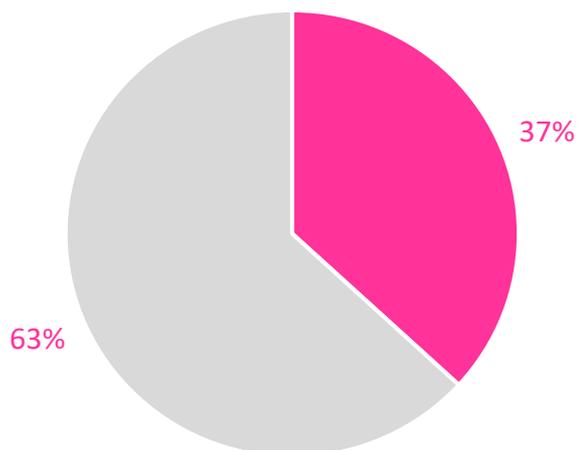
表(左)の要点:「2017年における順接的記述を含む記事数」 順接的記述を含む記事数8件、それ以外の記事数283件

表(右)の要点:「2017年における逆接的記述を含む記事数」 逆接的記述を含む記事数37件、それ以外の記事数254件

結果と考察

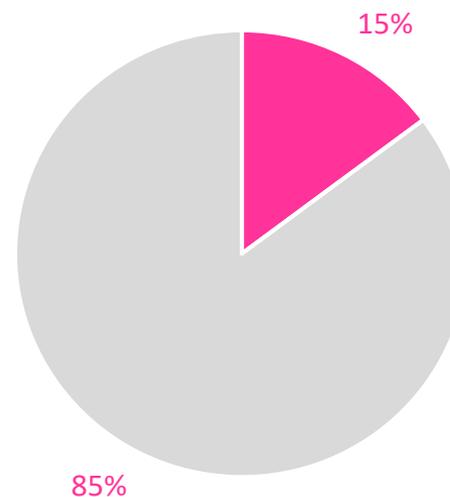
□ 順接的記述・逆接記述の抽出結果

1990年の分析対象記事数における
順接的・逆接的記述を含む記事の割合



■ 順接的・逆接的記述を含む記事 ■ それ以外の記事

2017年の分析対象記事数における
順接的・逆接的記述を含む記事の割合



■ 順接的・逆接的記述を含む記事 ■ それ以外の記事

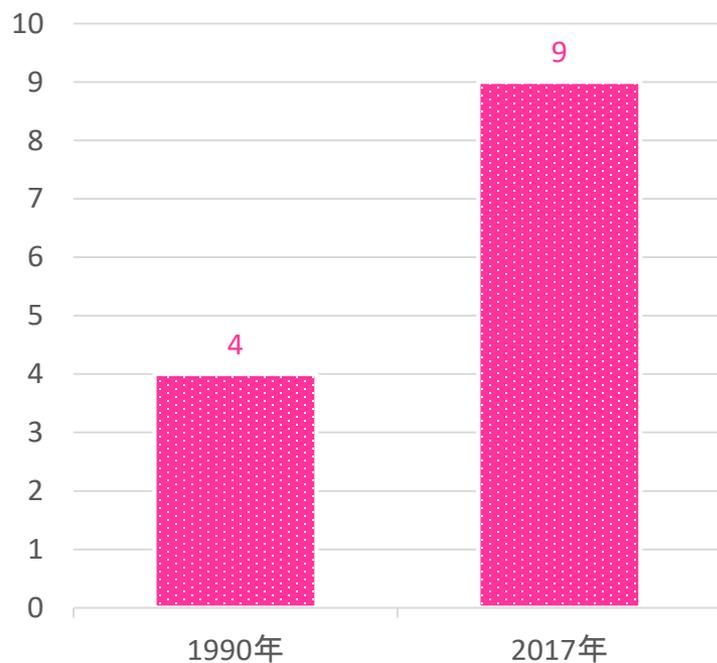
表(左)の要点:「1990年の分析対象記事数における順接的・逆接的記述を含む記事の割合」 順接的・逆接的記述を含む記事37%、それ以外の記事63%

表(右)の要点:「2017年の分析対象記事数における順接的・逆接的記述を含む記事の割合」 順接的・逆接的記述を含む記事15%、それ以外の記事85%

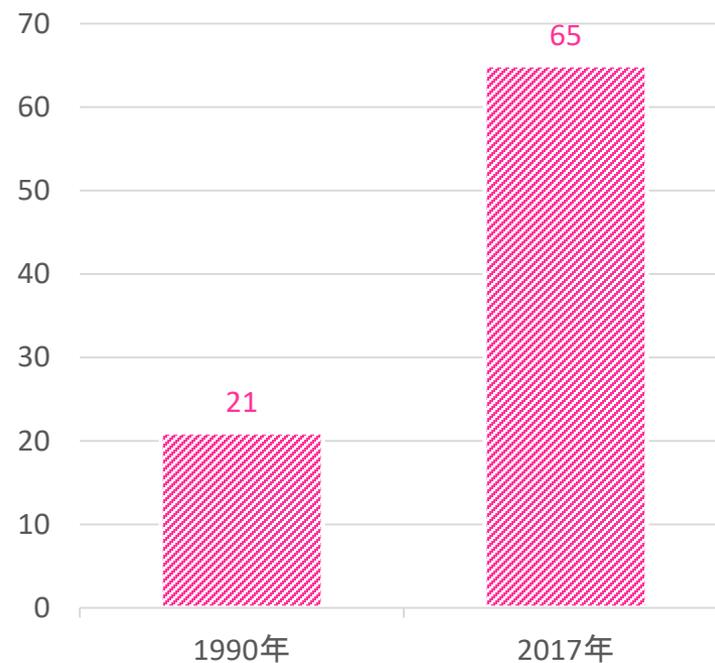
結果と考察

□ 順接的記述・逆接記述の抽出結果

順接的記述数の比較



逆接的記述数の比較



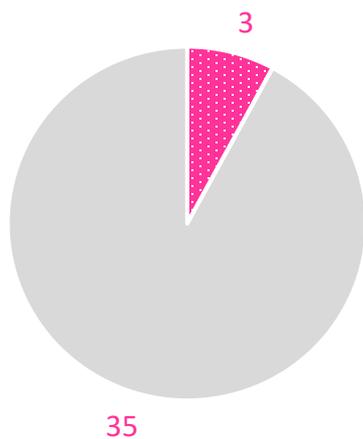
表(左)の要点:「順接的記述数の比較」 1990年4件、2017年9件

表(右)の要点:「逆接的記述数の比較」 1990年21件、2017年65件

結果と考察

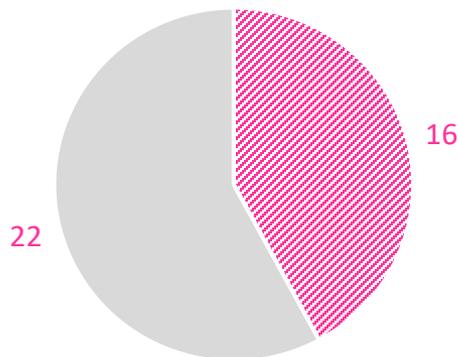
□ 障害が付加された語の抽出結果

1990年の障害＋活動者を含む
記事数(件)



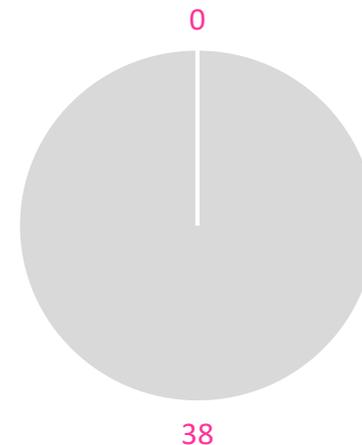
- 障害＋活動者を含む記事数
- それ以外の記事数

1990年の障害＋発表を含む
記事数(件)



- ▨ 障害＋発表を含む記事数
- それ以外の記事数

1990年の障害＋活動全般を含む
記事数(件)



- 障害＋活動全般を含む記事数
- それ以外の記事数

表(左)の要点:「1990年の障害＋活動者を含む記事数」 障害＋活動者を含む記事数3件、それ以外の記事数35件

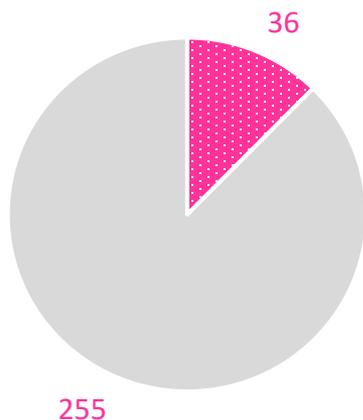
表(中)の要点:「1990年の障害＋発表を含む記事数」 障害＋発表を含む記事数16件、それ以外の記事数22件

表(右)の要点:「1990年の障害＋活動全般を含む記事数」 障害＋活動全般を含む記事数0件、それ以外の記事数38件

結果と考察

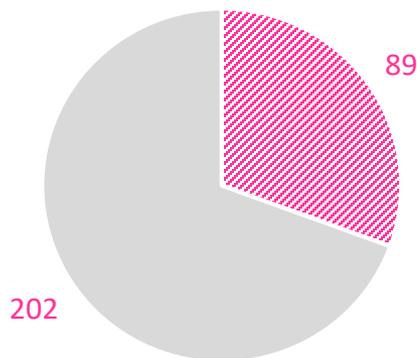
□ 障害が付加された語の抽出結果

2017年の障害+活動者を含む
記事数(件)



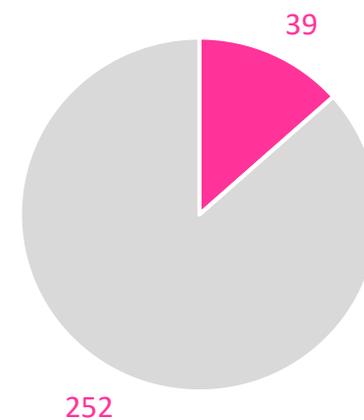
- 障害+活動者を含む記事数
- それ以外の記事数

2017年の障害+発表を含む
記事数(件)



- ▨ 障害+発表を含む記事数
- それ以外の記事数

2017年の障害+活動全般を含む
記事数(件)



- 障害+活動全般を含む記事数
- それ以外の記事数

表(左)の要点:「2017年の障害+活動者を含む記事数」 障害+活動者を含む記事数36件、それ以外の記事数255件

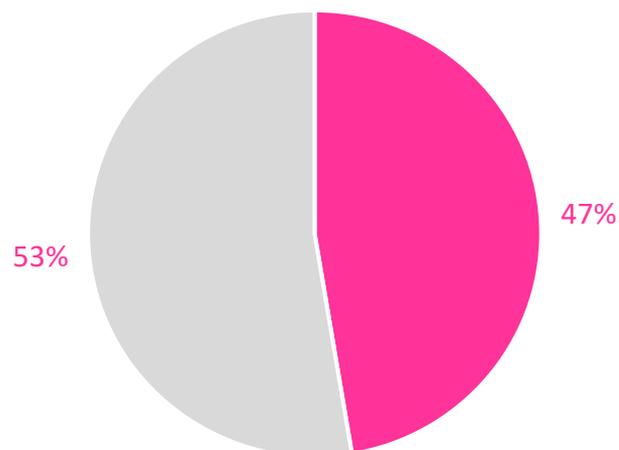
表(中)の要点:「2017年の障害+発表を含む記事数」 障害+発表を含む記事数89件、それ以外の記事数202件

表(右)の要点:「2017年の障害+活動全般を含む記事数」 障害+活動全般を含む記事数39件、それ以外の記事数252件

結果と考察

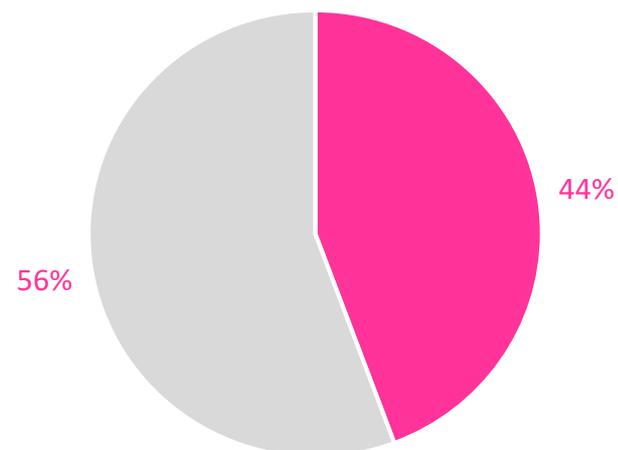
□ 障害が付加された語の抽出結果

1990年の分析対象記事数における
障害が付加された語を含む記事の割合



■ 障害が付加された語を含む記事 ■ それ以外の記事

2017年の分析対象記事数における
障害が付加された語を含む記事の割合



■ 障害が付加された語を含む記事 ■ それ以外の記事

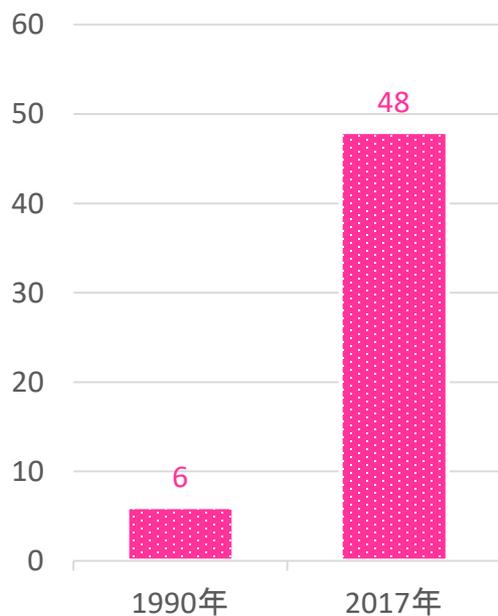
表(左)の要点:「1990年の分析対象記事数における障害が付加された語を含む記事の割合」 障害が付加された語を含む記事47%、それ以外の記事53%

表(右)の要点:「2017年の分析対象記事数における障害が付加された語を含む記事の割合」 障害が付加された語を含む記事44%、それ以外の記事56%

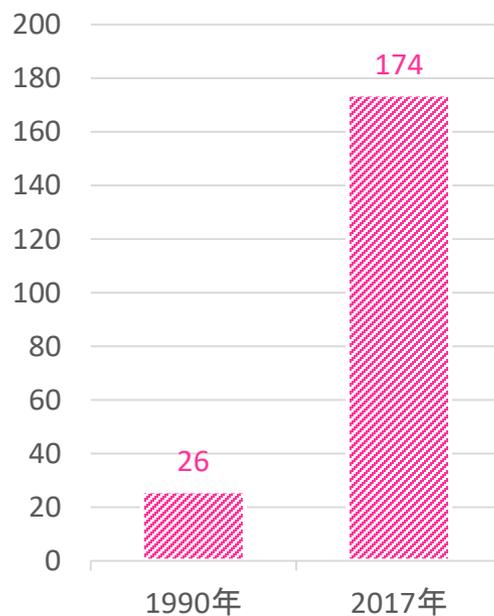
結果と考察

□ 障害が付加された語の抽出結果

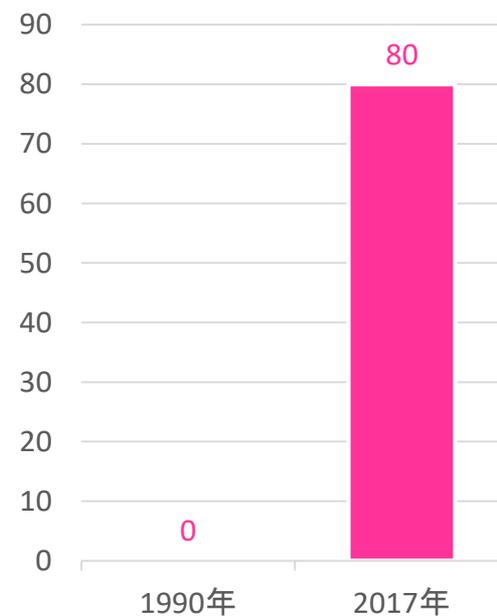
障害＋活動者
記述数の比較



障害＋発表
記述数の比較



障害＋活動全般
記述数の比較



表(左)の要点:「障害＋活動者記述数の比較」 1990年6件、2017年48件

表(中)の要点:「障害＋発表記述数の比較」 1990年26件、2017年174件

表(右)の要点:「障害＋活動全般記述数の比較」 1990年0件、2017年80件

結果と考察

□ まとめ

- 障害者による芸術活動への**関心**：

障害者による芸術活動への関心は減少傾向にあり、近年の国を挙げての支援体制は、社会の関心を大きく増進させるまでには至っていない

- 芸術活動を行う障害者への**差別**：

活動者の「障害」が芸術活動へもたらす恩恵や制限について偏見があり、制限への偏見がより強い

近年、芸術活動に活動者の「障害」属性を付加する語が増加しており、芸術的分離へ向かっている

障害者による芸術活動への社会の態度 新聞記事の調査から

愛知県心身障害者コロニー 発達障害研究所
清野 智子

社会福祉法人 素王会 アトリエ インカーブ
神谷 梢

障害学会第15回大会